PRESS RELEASE



「アボカド運ゲー卒業!98%鉄板トークイベント」を開催

愛媛大学社会共創学部では、令和7年度から「音響法によるアボカド軟化検出技術の開発」研究 プロジェクトチームを立ち上げ、アボカドについて探究を深めてまいりました。このたび、同プロ ジェクトの一環として、下記のとおりトークイベントを開催します。

今回のトークイベントでは、アボカドの熟度の判別は、運ゲー(運の要素が強いゲーム)という 潜在的イメージからの脱却をテーマに掲げ、本学研究者に加え、中予地域のアボカド生産者、小売 流通業者、料理家をゲストとしてお招きし、アボカドの魅力はもちろん、購買リスク、熟度の判別 方法及び今後の活用可能性と展望などについて多様な視点から議論を深めます。更には、グラフィ ックレコーダーによるグラフィックレコーディング(グラレコ)で議論をわかりやすく整理し「見 える化」していきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

つきましては、広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時:令和7年|2月8日(月) |8:00~|9:30

会 場:サイボウズ松山オフィス(〒790-0002 松山市二番町 3-7-12-3F)

主 催:愛媛大学社会共創学部「音響法によるアボカド軟化検出技術の開発」研究プロジェクトチーム、地域観光まちづくり研究会

後 援:セキ株式会社「えひめこうち食べる通信」編集部

定 員:30人(要事前申込)

参 加 費:無料

申 込:下記お問い合わせ先メールアドレスに、

タイトルに「アボカドトークイベント参加希望」と明記して、①お名前、②連絡先、

③所属をご記入の上、お申し込みください。

申込締切:令和7年|2月5日(金)

詳 細:https://www.instagram.com/chikama.lab/

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会共創学部産業マネジメント学科

/地域協働センター中予

准教授 山口 信夫(やまぐち のぶお)

Mail: yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp

送付資料 2 枚(本紙を含む)



アボカドは、日本の食卓を彩る食材の1つとして市民権を獲得しつつあります。納豆と混ぜてみる、マグロやトマトと混ぜてみる、ハチミツをかけてみる…etc.さまざまな「食べ方」が提案・共有され、入手したもののどう食べてよいのかわからない消費者は、むしろ少数派になりつつあります。また、愛媛県内においても、県産アボカドの普及に力を入れる取り組みが実を結びつつあり、とくに松山市は、国内における有力アボカド産地の1つとして知られるようになってきました。

しかし、アボカドのポテンシャルはまだまだこんなものではないはずです。もっと多くの人たちが「アボカド・ライフ」を楽しめるような状況をつくりたい。そんな思いから、「アボカドをもっと買いやすくする方法」について議論を深めるトークイベントを企画してみました。

アボカド生産者による熟度の判別方法、料理人はどんなことを考えながらアボカドを購入するのか?、小売店頭における販売上の課題、アボカドの熟度判別装置は開発可能なのか? ...etc. さまざまな立場からのご意見を「かき混ぜ」て、消費者の皆さんがアボカドをより一層気軽に購入することのできる条件を探ります。

ゲスト

有田文宣 ARITA Fuminori

Avocado Lounge Arita (アボカドラウンジ有田)

ノがミサヤカ NOGAMI Sayaka 料理家 竹内周平

TAKEUCHI Shuhei

株式会社フジ生鮮統括本部・ 農産商品部果実・生花グループ

小長谷圭志 KONAGAYA Keiji

愛媛大学社会共創学部 産業イノベーション学科 聞き手

山口信夫 YAMAGUCHI Nobuo

愛媛大学社会共創学部 産業マネジメント学科

グラレコ

岩下紗矢香 IWASHITA Sayaka

えひめの板書屋

詳細はInstagram でも確認できます!

参加を希望される方はタイトルに「アボカドトークイベント参加希望」と明記したうえで、本文に①お名前(SNSネーム可)、②連絡先、③ご所属をご記入のうえ、上記のアドレスまで電子メールでお申込みください(12/5 締切)。取得した個人情報は適正に管理します。

問い合わせ先

愛媛大学社会共創学部山□信夫研究室
☑ yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp
(担当:山□)



主催:愛媛大学社会共創学部「音響法によるアボカド軟化検出技術の開発」研究プロジェクトチーム&地域観光まちづくり研究会(ちかま研)

後援:セキ株式会社「えひめこうち食べる通信」編集部